

令和3年6月

大野市教育委員会定例会
会議録

日 時：令和3年6月28日（月）午後3時30分～午後4時58分
場 所：大野市役所 大会議室

大野市教育委員会 6 月定例会 次第

令和 3 年 6 月 2 8 日(月)午後 3 時 3 0 分～
大野市役所 大会議室

1 開会

会議録署名人 馬道委員 松谷委員

2 5 月定例教育委員会の会議録の承認について

3 教育長重要事項報告

4 議事

議案第 4 4 号 大野市立学校教職員の勤務時間に関する規則の一部改正について

議案第 4 5 号 大野市立学校教職員の早出遅出勤務の実施に関する要綱案について

議案第 4 6 号 大野市教育行政点検評価委員会設置要綱案について

議案第 4 7 号 大野市低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯以外の低所得の子育て世帯分）支給事業実施要綱案について

議案第 4 8 号 大野市保育所等の新型コロナウイルス感染症拡大防止対策事業費補助金交付要綱案について

議案第 4 9 号 大野市いじめ問題対策連絡協議会委員の選任について

議案第 5 0 号 大野市社会教育委員の選任について

議案第 5 1 号 大野市青少年問題協議会委員の選任について

議案第 5 2 号 大野市図書館協議会委員の選任について

議案第 5 3 号 大野市子ども・子育て会議委員の選任について

議案第 5 4 号 大野市児童館運営委員会委員の選任について

議案第 5 5 号 大野市要保護児童対策地域協議会委員の選任について

議案第 5 6 号 令和 3 年度福井県義務教育諸学校教科用図書採択奥越地区協議会の設置及び協議結果に関する決議について

5 付議事項

1) 令和 3 年 6 月大野市議会の報告について

資料 1

2) 生涯学習推進計画策定委員の委嘱等について

資料 2

3) 7 月の行事予定について

資料 3

・ 7 月定例教育委員会 7 月 2 6 日（月）午後 3 時 3 0 分～ 大会議室

6 その他

1) 6 月の業務報告について

資料 4

2) その他

7 閉会

<出席者>

	教育長	久保俊岳
	委員（教育長職務代理者）	馬道保
	委員	松谷由美
	委員	松田輝治
	委員	羽生たまき
事務局（説明者）	事務局長	真田正幸
	教育総務課長	横田晃弘
	学校教育審議監	千田佐
	こども支援課長	加藤智恵
	生涯学習・文化財保護課長	佐々木伸治
（書記）	教育総務課企画主査	藤本久実子

<傍聴者>

なし

【開会】

【教育長】ただいまから大野市教育委員会 6 月定例会を開会する。

【会議録署名人】

【教育長】本日の会議録署名人は、馬道委員、松谷委員に願います。

【5 月定例会教育委員会会議録の承認について】

【教育長】事前にお送りした会議録案について、ご意見、ご質問等があれば願います。

【事務局】議事録案の 9 ページ上部の馬道委員のご発言部分の修正を願います。

14 行目の生徒の良い記録ノートを先生が撮るくだりの「こんなふうに撮っているよ」の「撮って」は上手に記録が取れているという意味の「取って」が正しいため、「こんなふうに書いているよ」と修正させていただきたい。

【教育長】馬道委員、事務局の説明のとおりでよろしいか。

【馬道委員】それでよい。

【教育長】その他、修正などはないか。

——<意見・質問なし>——

【教育長】5 月定例会議事録については事務局からの提案を修正した形で承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】事務局の提案を修正した形で承認する。

【教育長重要事項報告】

【教育長】「生涯学習推進計画」について申し上げる。

本年度から、第六次大野市総合計画がスタートした。10 年後の大野市の将来像「人がつながり地域がつながる 住み続けたい結のまち」の実現に向けたものである。

その中で、教育委員会関係で大きな改革として、「こども分野」を創設し、0 歳から学齢期までを一貫して支援する環境が整った。すなわち、子育てと教育を切れ目なくつないでいこうとするものである。通常、市教育委員会は小学校と中学校を担当する。しかし、大野市は本年度から、0 歳児から小学校・中学校・高等学校と合わせて 18 年を教育委員会で所管することとしたことはご

承知のとおりである。このシステムは、県内はもちろん、全国的にもあまり例を見ない。現在、国では子ども庁の議論が進んでいるが、大野市はその趣旨をいち早く実現した形となっている。

さらに、本年度は大野市生涯学習推進計画を策定する予定である。人生100年時代において、市民一人一人が生涯を通して学び続け活躍できる環境の更なる充実を図っていくわけである。子育て、教育、そして生涯を通じた学びと、総合的な人づくり支援を実現したい。今までも、いろいろな形で生涯学習は行われてきたが、体系的にまとめられている例は少ない。先般、生駒福井大学准教授を委員長に選出し、第1回策定委員会が開かれた。今後は、その進捗状況を随時ご報告しながら進めていく。これから求められる「生涯学習の在り方」を私自身も学びながら進めたい。絶大なるご支援をお願いしたい。

【議事】

【教育長】議案第44号 大野市立学校教職員の勤務時間に関する規則の一部改正についてと議案第45号 大野市立学校教職員の早出遅出勤務の実施に関する要綱案については、関連があるため一括して説明をお願いします。

——<学校教育審議監説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】議案第44号及び議案第45号について、事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】議案第44号及び議案第45号については、提案どおり承認する。

議案第46号 大野市教育行政点検評価委員会設置要綱案について、事務局の説明をお願いします。

——<教育総務課長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】議案第46号について、事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】議案第46号については、提案どおり承認する。

議案第47号 大野市低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活特別給付金(ひとり親世帯以外の低所得の子育て世帯分)支給事業実施要綱案について、事務局の説明をお願いします。

——<こども支援課長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】議案第47号について、事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】議案第47号については、提案どおり承認する。

議案第48号 大野市保育所等の新型コロナウイルス感染症拡大防止対策事業費補助金交付要綱案について、事務局の説明をお願いします。

——<こども支援課長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

【羽生委員】参考までにお聞きするが、昨年までは保育所が所管に入っていないので分からないのだが、小学校であれば一律、感染予防対策として冷暖房や空調整備、水道をレバー式にするといった生活で使用するものが改善されたが、お金の面でなく、保育所においても一律に改善されたことはあるのか。

【こども支援課長】公立保育園については、感染予防の消耗品を購入しており、トイレ等も改修している。民間についても昨年度に同様の補助金があり、そちらの補助で対応している。保育所だけでなく公立の児童センターでも水道レバーの交換、トイレの改修、消毒の消耗品を購入している。

【教育長】その他、ご意見はないか。

——<意見・質問なし>——

【教育長】議案第48号について、事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】議案第48号については、提案どおり承認する。

議案第49号 大野市いじめ問題対策連絡協議会委員の選任について、事務局の説明をお願いします。

——<教育総務課長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】議案第49号について、事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】議案第49号については、提案どおり承認する。

議案第50号 大野市社会教育委員の選任について、事務局の説明をお願いします。

——<生涯学習・文化財保護課長説明>——

【教育長】大野市社会教育委員は何名いるのか。

【生涯学習・文化財保護課長】資料を持ち合わせていないが、約10名ほどである。

【教育長】その他にご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】議案第50号について、事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】議案第50号については、提案どおり承認する。

議案第51号 大野市青少年問題協議会委員の選任について、事務局の説明をお願いします。

——<生涯学習・文化財保護課長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】議案50号と議案51号の資料の出し方にずれがあるため、第51号のような出し方をしていただければと思うが。

【生涯学習・文化財保護課長】次回からは、そのように対応する。

【教育長】そのようお願いします。議案第51号について、事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】議案第51号については、提案どおり承認する。

議案第52号 大野市図書館協議会委員の選任について、事務局の説明をお願いします。

——<生涯学習・文化財保護課長説明>——

【教育長】こちら、資料を統一していただきたい。ご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】議案第52号について、事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】議案第52号については、提案どおり承認する。

議案第53号 大野市子ども・子育て会議委員の選任について、事務局の説明をお願いします。

——<こども支援課長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】議案第53号について、事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】議案第53号については、提案どおり承認する。

議案第54号 大野市児童館運営委員会委員の選任について、事務局の説明をお願いします。

——<こども支援課長説明>——

【教育長】こちら、資料を統一していただきたい。ご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】議案第54号について、事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】議案第54号については、提案どおり承認する。

議案第55号 大野市要保護児童対策地域協議会委員の選任について、事務局の説明をお願いします。

——<こども支援課長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】議案第55号について、事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】議案第55号については、提案どおり承認する。

議案第56号 令和3年度福井県義務教育諸学校教科用図書採択奥越地区協議会の設置及び協議結果に関する決議について、事務局の説明をお願いする。

——<学校教育審議監説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

——<意見・質問なし>——

【教育長】議案第56号について、事務局の提案どおり承認してよろしいか。

——<異議なし>——

【教育長】議案第56号については、提案どおり承認する。

【付議事項】

【教育長】付議事項1) 令和3年6月大野市議会の報告について、事務局の説明をお願いする。

——<事務局長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

——<異議なし>——

【教育長】令和3年6月大野市議会の報告については、以上とする。

付議事項2) 生涯学習推進計画策定委員の委嘱等について、事務局の説明をお願いする。

——<生涯学習・文化財保護課長説明>——

【教育長】ご意見、ご質問等があればお願いします。

——<異議なし>——

【教育長】ご覧のとおり、多方面・多岐にわたる職種の方や指導していただいている方が委員になっていただいた。また、女性委員も半数近くおり、女性の視点からも十分に議論いただきたいと思っている。

付議事項1) 7月の行事予定について、ご意見、ご質問等があればお願いします。

【松田委員】夏休みに入るが、子どもたちのラジオ体操について去年は実施しなかったところが多くあった。地区の子ども会などにどのような指導や働きかけをしているのか教えて欲しい。

【学校教育審議監】昨年度は、4月5月と臨時休業していた関係で、夏休みが短縮となり、ラジオ体操の実施を見送っていた。今年度の実施について調査は行っていないが、基本的には地区でお願いすることとなっている。学校ではラジオ体操の指導をある程度しており、教員の巡回も実施している。地区担当の教員が巡回することとなっているが、働き方改革として校長が巡回をしているところもある。基本的には地区と学校との相談で期間も決まってくる。そのよう

にして例年は行っており、今年度については実施の有無を調査しておく。

【松田委員】 コロナ禍の中で、地域の子どもたちとの触れ合いは登下校の見守り活動しかなくなっている。夏休みのラジオ体操ではいろいろな人が来て、子どもは少ないが大人は多く、子どもとのふれあいがあった。去年はそれがなくなり、段々と学校に対する関心や地域の子育てに対する関心についても、ラジオ体操を通じて今まであったものがなくなってくるので、できれば前向きに各地区で実施していただけるよう検討していただければと思う。少なくとも私の住む地域では子どもへの支援をしていきたいと思っているので、そのような方向について要望の一つとしてお願いしたい。

【学校教育審議監】 今週の金曜日に校長会があり、先ほど申し上げた校長が見回りをする学校では実施することも考えていると思うため、感染防止対策を十分にとりながら実施の方向で各学校には検討してもらうこととする。

【松谷委員】 大野市地域子育て支援センターの開放日にはどれくらいのご家族が来ているのか。

【こども支援課長】 土曜日は休日であるが、昨年度の6月から第1第3土曜日の午前中を開放している。昨年度でいうと一日平均で11組、人数でいうと平均26人の方が利用している。今年度の4月は平均で8組、利用人数は19人で、5月も同じような人数である。

【松谷委員】 これが多いのか少ないのかは分からないが、大野市が目指している人数や周知、子どもを持った家庭でどれくらいそこに行って過ごそうかという、開かれた場になってほしいと思う。目標があれば教えて欲しい。

【こども支援課長】 第六次総合計画で、子育て支援センター全体での目標を掲げているが、土曜日だけの目標は掲げていない。普段は保育園や認定子ども園に通っている子どもたちにもぜひ利用してもらいたいと思っている。土曜日の開催や行事についてホームページだけでなくラインでもお知らせをして皆さんに来ていただけるよう周知していきたい。

【教育長】 7月の行事予定については、以上とする。

【その他】

【教育長】 6月の業務報告について、ご意見、ご質問等があればお願いします。

——<異議なし>——

【教育長】 6月の業務報告については、以上とする。

その他について、事務局から何かあればお願いします。

【学校教育審議監】 先ほどの教科書採択について、採択期間中は関係者部外秘となっているためご留意願いたい。7月中に採択業務を行い7月の教育委員会で議決をお願いしたい。

また、夏季休業中のプール開放について今年度は行わない。その理由は、現在、小学校の水泳の授業は教員や支援員がついて、密を避けながらきちんとし

た指導を行っているが、プール開放となると暑い日などは一斉に子どもたちがきて、30人を超すこともあり、そのような場合は密を避けることができない。密を避けるために、例えば20人で切ってしまうと、そこに不平等がでてしまう。子どもたちには申し訳ないが、コロナ対策が十分に行えないということで、今年度のプール開放は実施しないと、小学校の校長会でも決定したため、報告させていただく。

【生涯学習・文化財保護課長】今年度の成人式について申し上げる。本日、定例記者会見があり、1月9日の日曜日に実施すると報告した。報道機関に説明を行ったため、明日以降の新聞紙などで報道されることとなる。併せて、例年募集を行っている成人式の実行委員についても明日から7月31日まで募集を行うことについても説明し、周知について依頼しているので報告する。

土曜日に学びの里「めいりん」にて、文化財保存活用地域計画シンポジウムを実施した。当日は90名の方に参加いただき「未来につなぐ大野の文化財」をテーマに講演会とシンポジウムを行った。シンポジウムを契機とし、計画策定が本年度最終年度となっているため、策定協議会を通じてしっかりとした計画となるよう努めていきたい。

図書館の重油の件については、4月から土壌に含まれるガスを採取し、重油由来の揮発成分となる土壌ガスの有無や濃度分析を行い、その結果に基づき、ボーリングによる土壌分析調査を行った。土壌分析の結果が5月末に出て、油分や揮発成分は検出されず、図書館の敷地内では異常は見られず、漏洩に対する浄化対策も必要としない、との速報結果であった。また、継続して実施した周辺家庭での水道水の検査も異常は見られなかった。しかしながら、今回の重大性を鑑み、市民に安心していただくため、土壌汚染の有無についてさらに別の地点で土壌調査を行い、その後の対策については慎重に判断したいと考える。

【教育総務課長】7月行事予定でも申し上げたが、7月13日の火曜日午後1時30分から大会議室で総合教育会議を開催させていただく。ご案内と事前に資料をお送りさせていただく。

【教育長】委員の皆さまからもご意見などをお願いする。

【松谷委員】有終南小学校の運動場芝生化の要望があったと思うが、地域や保護者の方の意見がまとまり、長い時間をかけて芝生化の思いを積み上げてこられて、それが今のPTAに引き継がれてきた経緯がある。篠座保育園で芝生化が実施されており、園庭の芝生の苗植えから数か月後に芝生が生えそろう、園児が伸び伸びと裸足で遊んでいる様子を見ることができた。芝生化に限らず、市民から子どもの教育環境についての意見がこれからも出てくると思うが、その思いを大切に教育委員会で対応していただけるとよいと思った。

タブレットの使用実績や授業での効果について、5月定例会での馬道委員の意見を読み、これからも定期的にこのような報告を事務局から聞けると良いためお願いしたい。それに加えて、活用法として、例えば、毎朝の体温記入であるが、児童一人一人が毎朝タブレットを開き、体温を記録していく方法。先生の支援が必要であるが、タブレットに触れる機会を増やして良い形で授業での

使用頻度を高め、自主的に使える能力を養ってもらえたら良いと考える。

【事務局長】有終南小学校の芝生化については、地区の代表の方や保護者会長より既にお話をお伺いしている。先日、再編計画案説明会が終わった後で少しお話をさせていただいたが、学校教育環境の改善という観点で、有終南小学校だけをするということはなかなか理解が得られ難い。今、再編を進めるに当たりいろいろな整備をしていかなければならず、有終南小学校の教育環境の改善という点からは正直に言って厳しいのではないかとお答えさせていただいた。ただ、地域の方も非常に熱意を持っており、もう一度、話をしにきていただければとのであったので、お互いに率直な意見を交換させていただきたい。篠座保育園の園庭は外から見せていただき、非常に立派であったが、保育園の使用状況とスパイクなどを履いて野球などをする小学校での使用状況は少し違う。その点も含めてお話をさせていただきたい。

【学校教育審議監】タブレットの使用状況については、定期的にご報告させていただく。活用法については、6月に学校訪問があり、それぞれの学校でノート代わりとして使用できるメタモジを使った授業が多く見られた。そしてもう1点は動画で、特に体育の授業において走り幅跳びやボール投げ、ハードル走で、友達に動画を撮ってもらい即座に見ることができることは効果的であると思った。今までは、友達に走り幅跳びの様子を見てもらって「もう少し高く跳んだ方がいいよ、まだまだ低いよ」と言われても跳んでいる方は自分では高く跳んでいるつもりで、実際の自分の姿をイメージできない。ところが動画を見ることによって「なるほど」ということが考えられる。今、教員は試行錯誤しながら対応しているが、まだまだ不十分だと思うことも正直ある。どんどん使っていくという意欲はあるが、使い方が効果的であるかどうかというところで、これから検証を進めていく必要がある。委員の先ほどのご意見にあった、体温や朝の健康観察では、子どもたちが打ち込み、アプリで一括して見るようなことが大野市のタブレットでもできる。徐々にそのような形にしていくことは、働き方改革にもつながり、一人一人の子どもたちを見逃さないことでもある。現在は朝の健康観察で子どもの状況を見ているが、子どもたちが健康観察の時間を待たずに打てるということ、自分の体調をきちんと打ち出せるということは素晴らしいことであるため、そのような活用方法についても今後進めていきたい。

【松谷委員】ご存じだと思うが、高等学校ではそのように使用しており、高校でしていることは小学校でもできる。視野を広げていただき前向きになっていただければと思う。

【羽生委員】学校再編案説明会をライブで見て、効果があると感じたことをお話しさせていただく。ライブ配信をしたことで他地区の生の声を広く拾うことができたことは、大野市民としても学校再編を考える意味でも有意義で効果的であったと思う。保護者枠、住民枠を作ったことで、皆さんの率直な意見が非常に多く、同じ地区の同じ保護者の方がどのようなことを思っているのか、周知共有できる場となったことがありがたかったとの感想をいただいた。再編自体に

異議を唱える方がもつといるのかと思ったが、それはそれぞれのパイの中で受け入れていただき、目先は次の方へ向かっており、具体的なことはどうすればよいかということを活発に思っていたに感銘を受けた。ただ、どうしても過疎が危ぶまれる村部の住民の方の声は切実で、画面で見ている胸にくるものがあった。再編ということを一歩ではなく、いろいろなことを絡めて考えていく良い機会を教育委員としてもご覧いただいた皆さんも共有できたのではないかと、学校再編という問題は簡単ではなく、みんなで考えていかないといけないことが周知できたと思う。そして、未就学児の保護者や子や孫がいない方も参加していただけたことも有り難く、将来に向けてのイメージが持てたなどの貴重なご意見をいただけたことも効果的であった。スクールバスなどのハード面の意見も多くあったが、なによりも根底に再編される側の方は、小さい規模の学校が大きい規模の学校に飲まれてしまう、不公平だ、不満だという思いがあるなかで、教育長が丁寧に会場ごとに「そうではなく、1対1、学校対学校で、人対人であり、学校名は既存の校舎になるが、新生という意味でとらえて欲しい」ということを発してから、皆さんの考えがその場で変わり、一番大事な部分が周知されたことは良いことだと思った。今後は早い段階にいろいろな細かい課題を詰めていく中で、それぞれで協議体が持たれると思う。ご意見を聞いていると男性の方はハード面を言われるが、母親の目線では、そのようなことを考えているのか、そのようなことは気付かなかったということがあった。例えば生徒会運営のことを言っていた方がいたが、それはお子さんと密な会話をしていないと気づかないと思う。今後、協議会を設置する中で、よくする集いや区長会や学校の先生も良いが、保護者で女性枠や母親枠あるいは放課後子ども教室の方なども幅広く取り入れていただけたらより良くなるのではと思う。

【教育長】再編計画案がほぼ良い形であると言ってくくださる方もいる。しかし、動かなければならない小さい学校に通っている子どもたち、保護者の方、地域の方にしっかり心を寄せて丁寧に進めたいと思っている。そのような意味でも受け入れる側の学校が、優しく丁寧に受け入れたいということ、入ってきてくれることにより自分の学校文化も考える良いチャンスであると捉えていただけると有難いと思っている。例えば、旧乾側小学校の子どもたちがスクールバスで通っているが、月に1度は教育委員会の職員が乗ることとしている。4月1日から下庄小学校に通うことになり、それで終わりではない。常に、大丈夫だろうか、何か心配なことはないかということ、子どもたちからも感じなければいけないし、地域の方や保護者からも感じていかなければいけないと思っている。この統合は今始まったのだという思いで、しっかりと対応していきたい。もう一つ、参加者で、特に保護者の方では男性と女性の割合はほぼ同じで、父親の姿が多いという印象を受けた。父親の皆さんもしっかりと再編問題に関わっていきたくていただけていることが心強く、母親も母親の立場で子どもたちをきめ細かく心配されているという状況にあり、とても心強くうれしい気持ちで毎回参加している。今後も、皆さんのご意見に耳を傾けながら、丁寧

に対応していきたい。

【閉会】

【教育長】 これをもって、大野市教育委員会 6 月定例会を閉会する。

午後 4 時 5 8 分終了

令和 3 年 7 月 2 6 日

(馬道委員)

(松谷委員)